

2016年度4-6月期 業績概要

株式会社 安川電機 (TSE6506)

(対象期間：2016年3月21日～2016年6月20日)

1. 2016年度4-6月期 連結決算

- 2016年度4-6月期実績（概要・セグメント別）
- 事業セグメント別売上高構成比
（15年度4-6月→16年度4-6月期）
- 仕向先別売上高 / 売上高構成比
（15年度4-6月→16年度4-6月期）
- 営業利益増減要因分析
（15年度4-6月→16年度4-6月期）
- 2016年度4-6月期における取り組み

2. 2016年度上期 連結決算見通し

- 2016年度上期見通し（概要・セグメント別）
- 営業利益増減要因分析
（15年度上期→16年度上期計画）

3. 参考資料

- 設備投資,研究開発費,為替状況
- B / S 構造の推移
- 連結売上高・営業利益推移
- 四半期連結売上高推移
- 四半期別連結受注推移
- 主要生産拠点

本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この見通しとは異なることがあります。

実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

セグメント別事業概要

モーション コントロール (M)

【主要製品】

- ・ ACサーボモータ、コントローラ
- ・ リニアサーボ
- ・ インバータ
- ・ パワーコンディショナ
- ・ EV用モータドライブシステム など



ACサーボ



汎用インバータ



GaN搭載 太陽光発電用
パワーコンディショナ



EV用モータドライブ
システム

ロボット (R)

【主要製品】

- ・ 産業用ロボット
 - アーク・スポット溶接, 塗装ロボット
 - FPD搬送ロボット, 新世代ロボット, ハンドリングロボット
- ・ 半導体製造装置用ロボット
- ・ バイオ・メディカル用途向けロボット など



新形アーク溶接ロボット



バイオメディカル向け
新形双腕ロボット



パラレルリンクロボット

システム エンジニアリング (S)

【主要製品】

- ・ 鉄鋼プラント用電機システム
- ・ 上下水道用電気計装システム
- ・ 大型風力発電用電機品 など



大型風力発電用
発電機とコンバータ



連続鋳造設備



上下水道用
電気計装システム

その他

【主要製品】

- ・ 情報関連事業
- ・ 物流サービス など

1. 2016年度4-6月期 連結決算

● 中国市場の減速と円高の影響を受け、減収減益

	<u>2016年度</u> <u>4-6月期</u>	2015年度 4-6月期	<u>前年同期比</u>	
売上高	<u>904億円</u>	1,011億円	<u>▲107億円</u>	<u>▲10.6%</u>
営業利益	<u>55億円</u>	91億円	<u>▲37億円</u>	<u>▲40.2%</u>
経常利益	<u>53億円</u>	100億円	<u>▲47億円</u>	<u>▲47.2%</u>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	<u>34億円</u>	58億円	<u>▲23億円</u>	<u>▲40.5%</u>

2016年度 4-6月期実績（セグメント別）

- (M)(R)ともに円高影響により減収減益
- (S)は大型風力発電関連の売上が伸張し、収益ともに改善

（単位：億円）

		16年度 4-6月期		15年度 4-6月期		前年同期比	
		実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高		904		1,011		▲107	▲10.6%
(M)	モーションコントロール	435		485		▲49	▲10.2%
(R)	ロボット	324		381		▲57	▲15.0%
(S)	システムエンジニアリング	90		78		+12	+15.6%
	その他	54		67		▲12	▲18.5%
営業利益		55	6.0%	91	9.1%	▲37	▲40.2%
(M)	モーションコントロール	43	9.9%	65	13.4%	▲22	▲33.7%
(R)	ロボット	22	6.9%	41	10.9%	▲19	▲46.3%
(S)	システムエンジニアリング	▲6	▲6.8%	▲14	▲17.5%	+7	-
	その他	▲1	▲2.0%	1	1.8%	▲2	-
	消去または全社	▲3	-	▲2	-	▲1	-
経常利益		53	5.8%	100	9.9%	▲47	▲47.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益		34	3.8%	58	5.7%	▲23	▲40.5%

モーションコントロール

- ・ ACサーボは、中国を中心にスマートフォン関連及び自動車関連向け需要の回復により、特に半導体・工作機向けの販売が堅調。新製品の切替えも進み収益性は向上
- ・ 汎用インバータは米国のオイル&ガス市場向け需要の低迷。
加えて、国内の太陽光パワコン向け売上が伸び悩み

ロボット

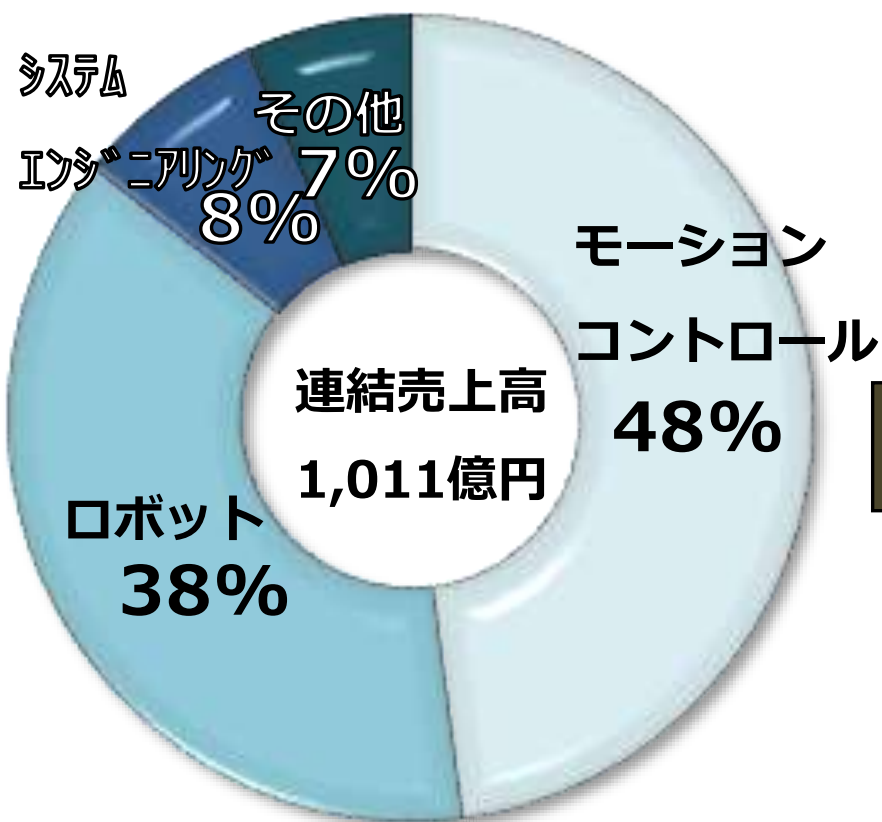
- ・ 中国は昨年度第4四半期における受注の弱含みにより、1Q売上が減少。
米州は案件の多寡により伸び悩み。国内・欧州は好調
- ・ 受注は中国が改善し、グローバルでも好調

システムエンジニアリング

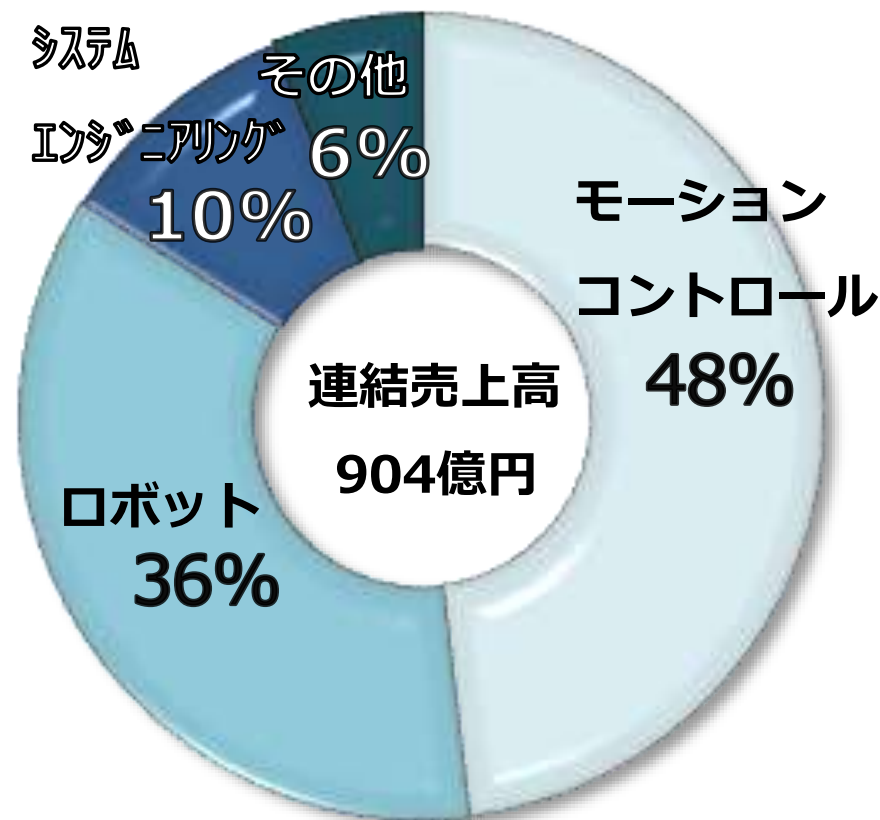
- ・ 水処理システムと大型風力発電関連の売上増により、収益が改善

事業セグメント別売上高構成比

15年4-6月期



16年4-6月期



仕向先別売上高（2015年度4-6月期 → 2016年度4-6月期）

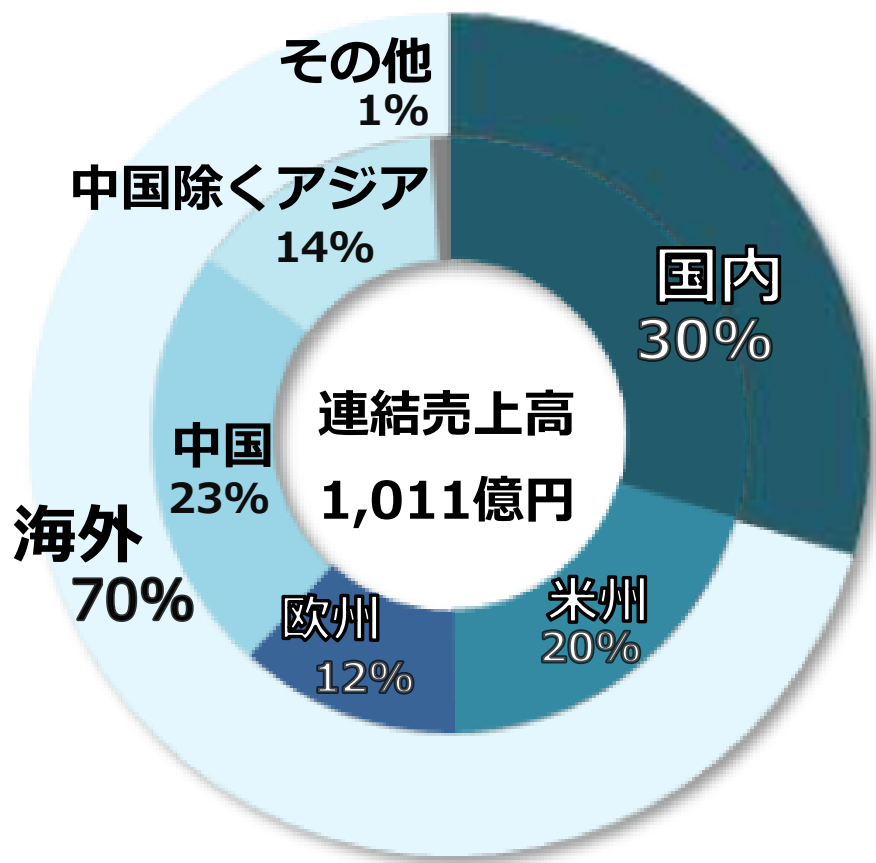
● 円高影響もあり、欧州以外の地域は減収

（単位：億円）

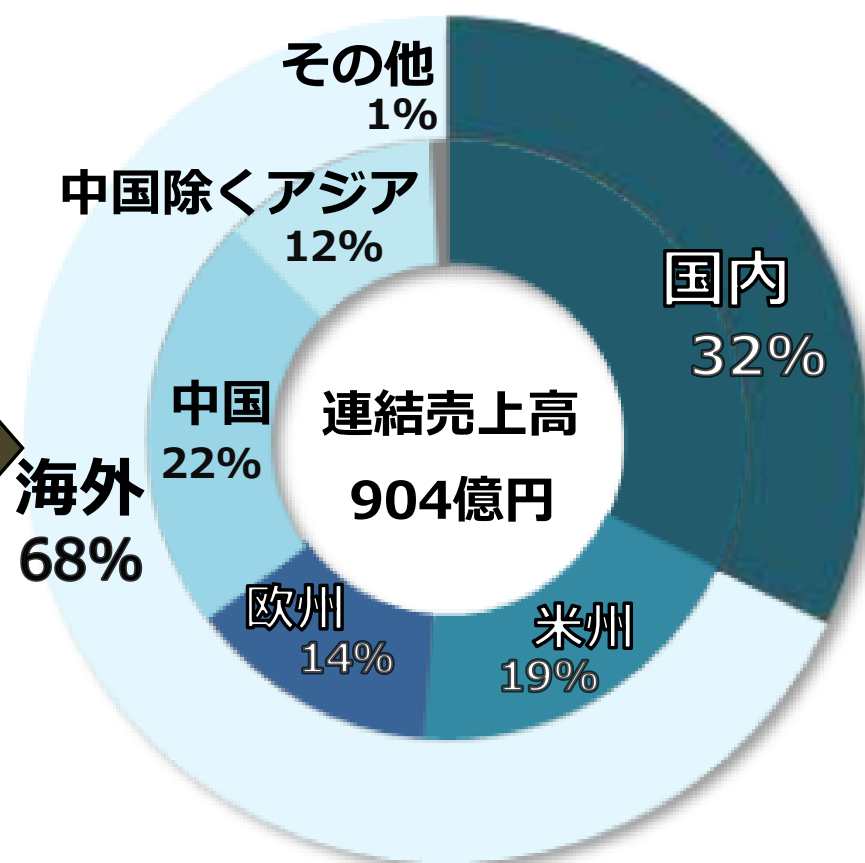
		16年度 4-6月期	15年度 4-6月期	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高		904	1,011	▲107	▲10.6%
	国内	291	299	▲9	▲2.9%
	海外	613	711	▲98	▲13.8%
	米州	173	204	▲31	▲15.0%
	欧州	123	121	+2	+1.4%
	中国	203	236	▲33	▲14.0%
	中国除くアジア	105	140	▲35	▲24.9%
	その他	9	10	▲1	▲14.6%

[注] その他には、南アフリカ、オーストラリア等を含みます

15年4-6月期

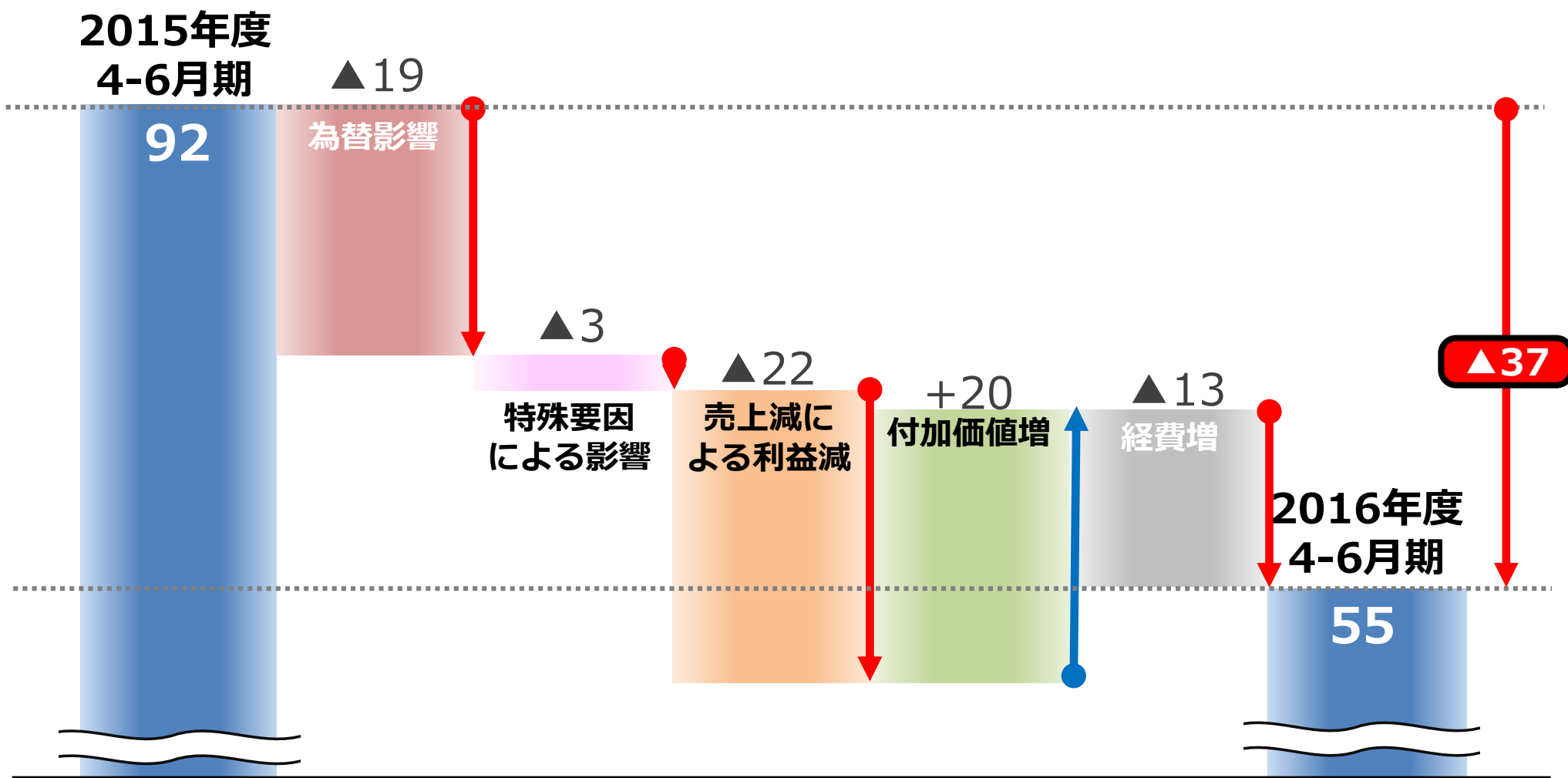


16年4-6月期



営業利益増減要因分析（2015年度4-6月期 → 2016年度4-6月期）

（単位：億円）



2016年度4-6月期における取り組み

➤ コア事業の売上拡大

- ・ **ACサーボドライブ「Σ-7」シリーズへの切り替え加速**
※Σ-7製品切替率：16年度1Q実績 約50% (中国：約80%)
- ・ **次期インバータ「ゼロシリーズ」の市場投入**
- ・ **マトリクスコンバータ U1000の拡販**

「Σ-7」シリーズ



➤ 開発力・生産力・販売力の強化

- ・ **ロボット導入を容易にするパスプランニング機能の開発**
- ・ **ポーランド現地法人（安川ポルスカ）の設立**
➔ 成長市場である中・東欧地域への展開に向けた
ポーランド共和国における拡販体制強化



次期インバータ「ゼロシリーズ」

マトリクスコンバータ U1000

➤ 新規事業の創出

- ・ **中国 奇瑞安川電駆動系統有限公司の設立（9月予定）**
➔ 中国市場における車載用電気駆動システム事業の拡大
- ・ **ヒューマトロニクス事業領域における取り組み**
➔ 上肢訓練装置AR²の臨床研究モデル販売開始
➔ 歩行障がい者向け「足首アシスト装置」の販売開始



上肢訓練装置AR²



足首アシスト装置

2. 2016年度上期 連結決算見通し

2016年度上期見通し（概要）

- 好調な受注環境を踏まえ、上期計画は据え置き

	<u>16年度 上期</u>	15年度 上期 実績	<u>前年同期比</u>	
	<u>計画</u>		増減額	増減率
売上高	<u>1,925億円</u>	2,079億円	<u>▲154億円</u>	<u>▲7.4%</u>
営業利益	<u>110億円</u>	190億円	<u>▲80億円</u>	<u>▲42.0%</u>
経常利益	<u>110億円</u>	190億円	<u>▲80億円</u>	<u>▲42.1%</u>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	<u>70億円</u>	120億円	<u>▲50億円</u>	<u>▲41.8%</u>

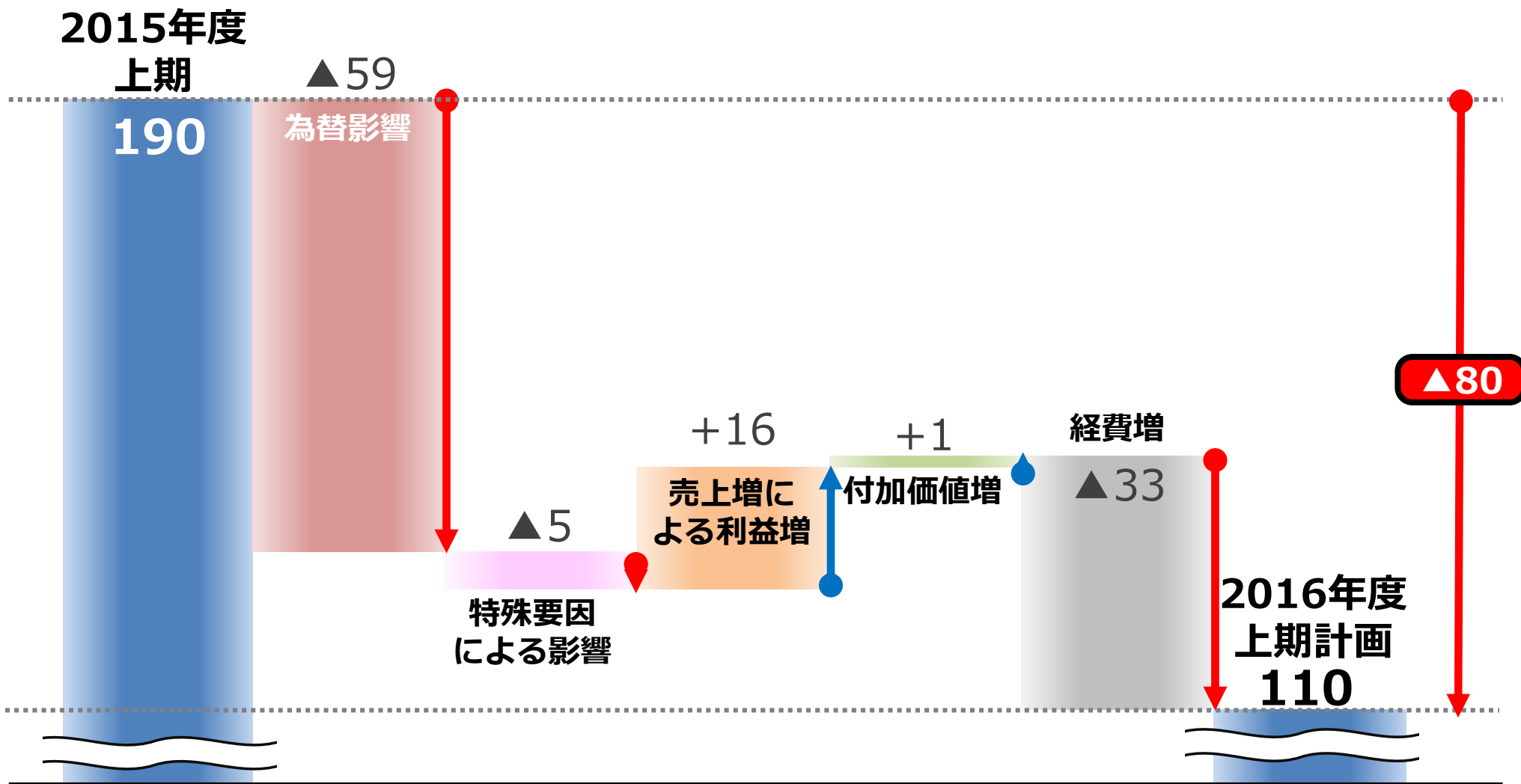
2016年度上期見通し（セグメント別）

● 円高影響のため(M)(R)ともに減収減益

		16年度 上期		15年度 上期		前年同期比	
		計画	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高		1,925		2,079		▲154	▲7.4%
(M)	モーションコントロール	895		982		▲87	▲8.9%
(R)	ロボット	705		774		▲69	▲8.9%
(S)	システムエンジニアリング	200		176		+24	+13.6%
	その他	125		148		▲23	▲15.3%
営業利益		110	5.7%	190	9.1%	▲80	▲42.0%
(M)	モーションコントロール	84	9.3%	123	12.5%	▲39	▲32.1%
(R)	ロボット	47	6.6%	89	11.5%	▲42	▲47.5%
(S)	システムエンジニアリング	▲11	▲5.5%	▲21	▲11.9%	+10	-
	その他	▲2	▲1.8%	5	3.6%	▲7	-
	消去または全社	▲7	-	▲6	-	▲1	-
経常利益		110	5.7%	190	9.1%	▲80	▲42.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益		70	3.6%	120	5.8%	▲50	▲41.8%

営業利益増減要因分析（2015年度上期 → 2016年度上期計画）

（単位：億円）



3. 参考資料

設備投資、研究開発費、為替状況

◆設備投資の状況

(単位：億円)

	2014年度	2015年度	2016度計画
設備投資額	363.7	167.6	190.0
減価償却費	115.3	130.6	130.0

◆研究開発投資の状況

(単位：億円)

	2014年度	2015年度	2016度計画
研究開発投資	153.1	168.2	180.0

◆為替状況

	2014年度			2015年度			2016年度想定		
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q実績	2Q	上期
対 米ドル	102.2	102.3	102.2	120.2	123.5	121.9	110.8	105.0	107.9
対 ユーロ	141.0	137.9	139.4	131.2	137.4	134.3	124.5	115.0	119.7

(注)期中平均レート

B/S 構造の推移

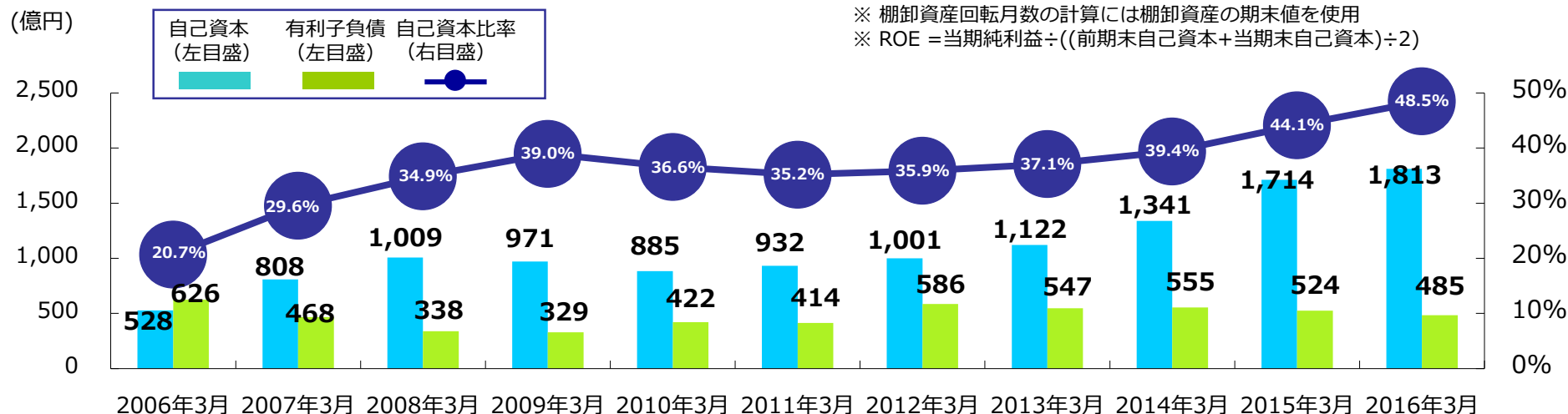
2016年3月20日時点

- 自己資本比率 48.5%
- 自己資本 1,813億円
- 有利子負債 485億円
- D/Eレシオ 0.27
(ネットD/Eレシオ) 0.09
- 棚卸資産 775億円
(回転月数) (2.3ヶ月)
- ROE 12.8%

2016年6月20日時点

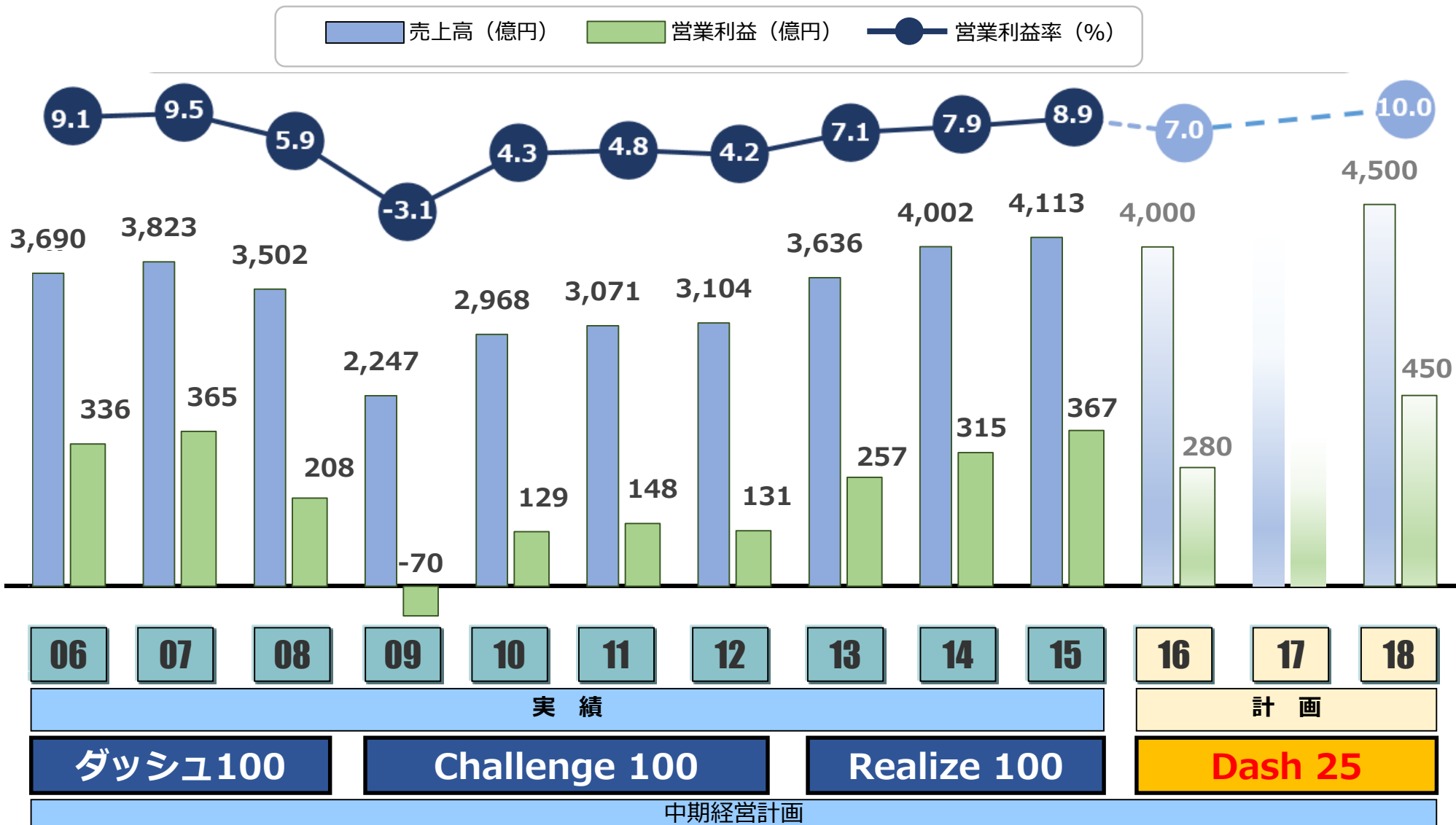
- 自己資本比率 49.1%
- 自己資本 1,804億円
- 有利子負債 445億円
- D/Eレシオ 0.25
(ネットD/Eレシオ) 0.05
- 棚卸資産 798億円
(回転月数) (2.6ヶ月)

※ 有利子負債は新株予約券付社債及びリース債務を含む
 ※ 棚卸資産回転月数の計算には棚卸資産の期末値を使用
 ※ ROE = 当期純利益 ÷ ((前期末自己資本 + 当期末自己資本) ÷ 2)



営業CF	187	150	177	125	40	25	64	246	240	290	320	(億円)
投資CF	▲97	▲61	▲99	▲107	▲65	▲67	▲119	▲181	▲169	▲279	▲224	
フリーCF	90	89	78	18	▲24	▲43	▲55	66	70	11	95	

連結売上高・営業利益推移（06年度～18年度計画）



四半期連結売上高推移

セグメント別

(億円)

1,200

1,000

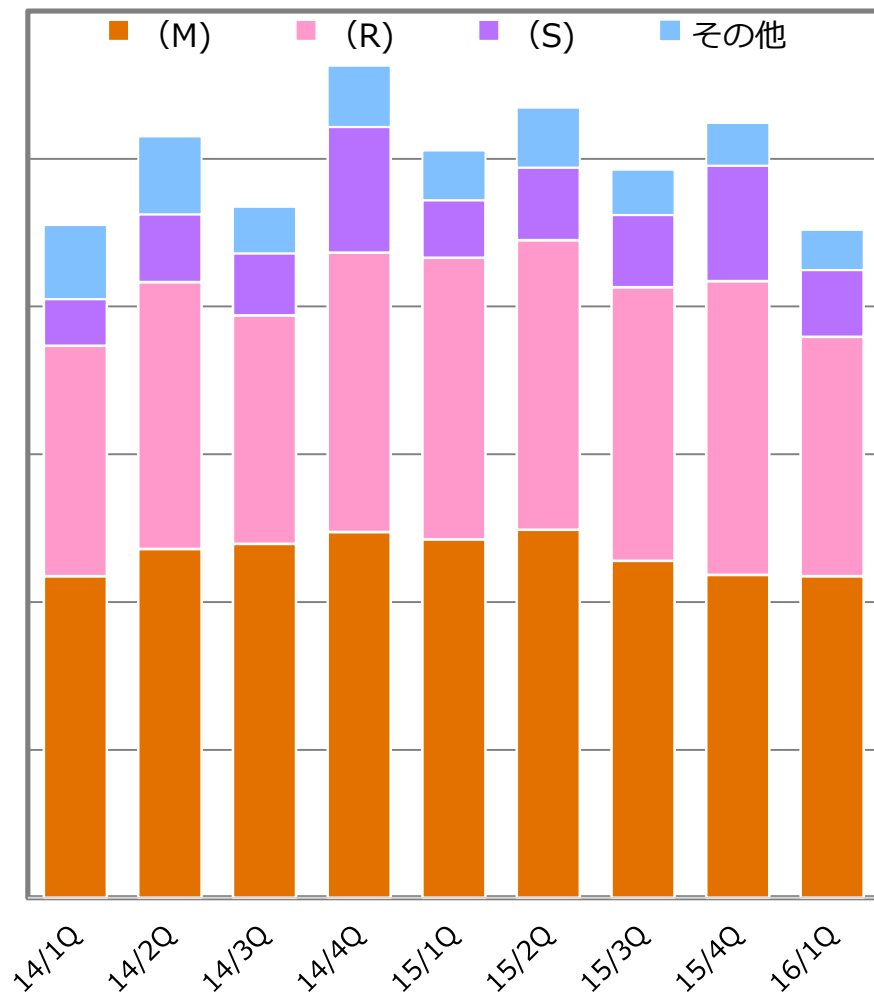
800

600

400

200

0



仕向先別

(億円)

1,200

1,000

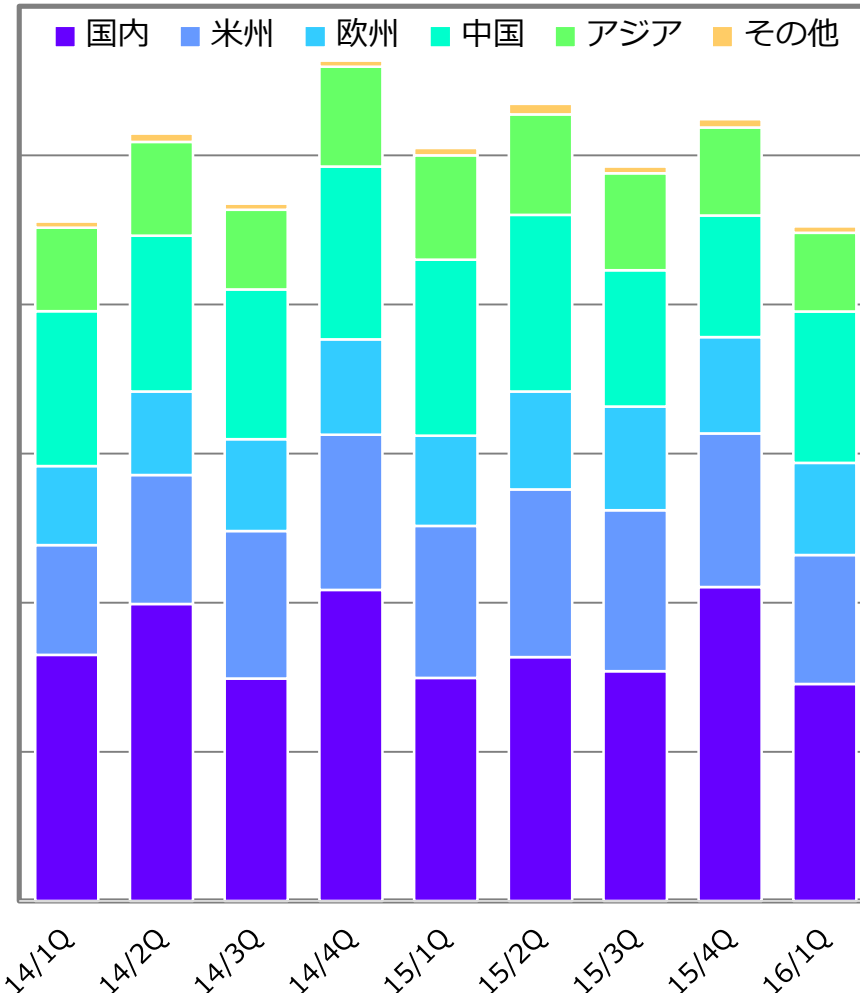
800

600

400

200

0

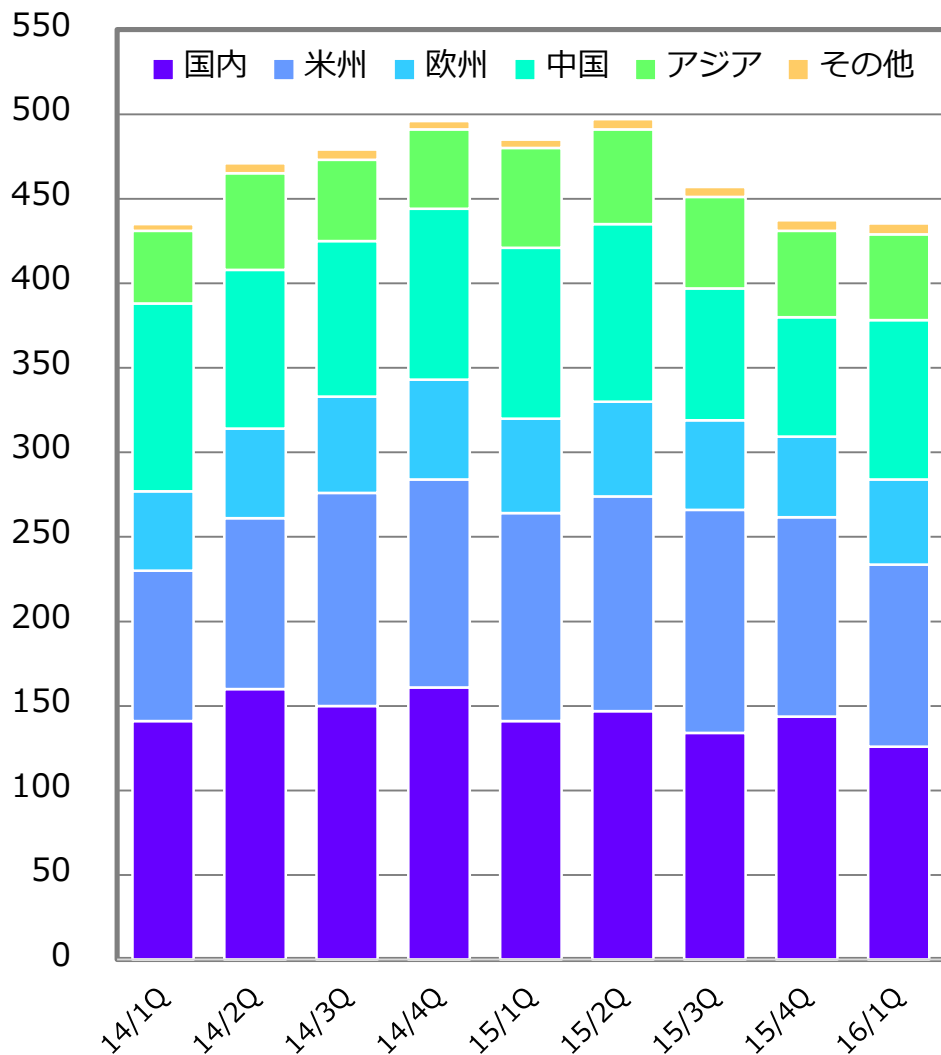


[注] 表記：(M) = モーションコントロール、(R) = ロボット、(S) = システムエンジニアリング

四半期連結売上高推移

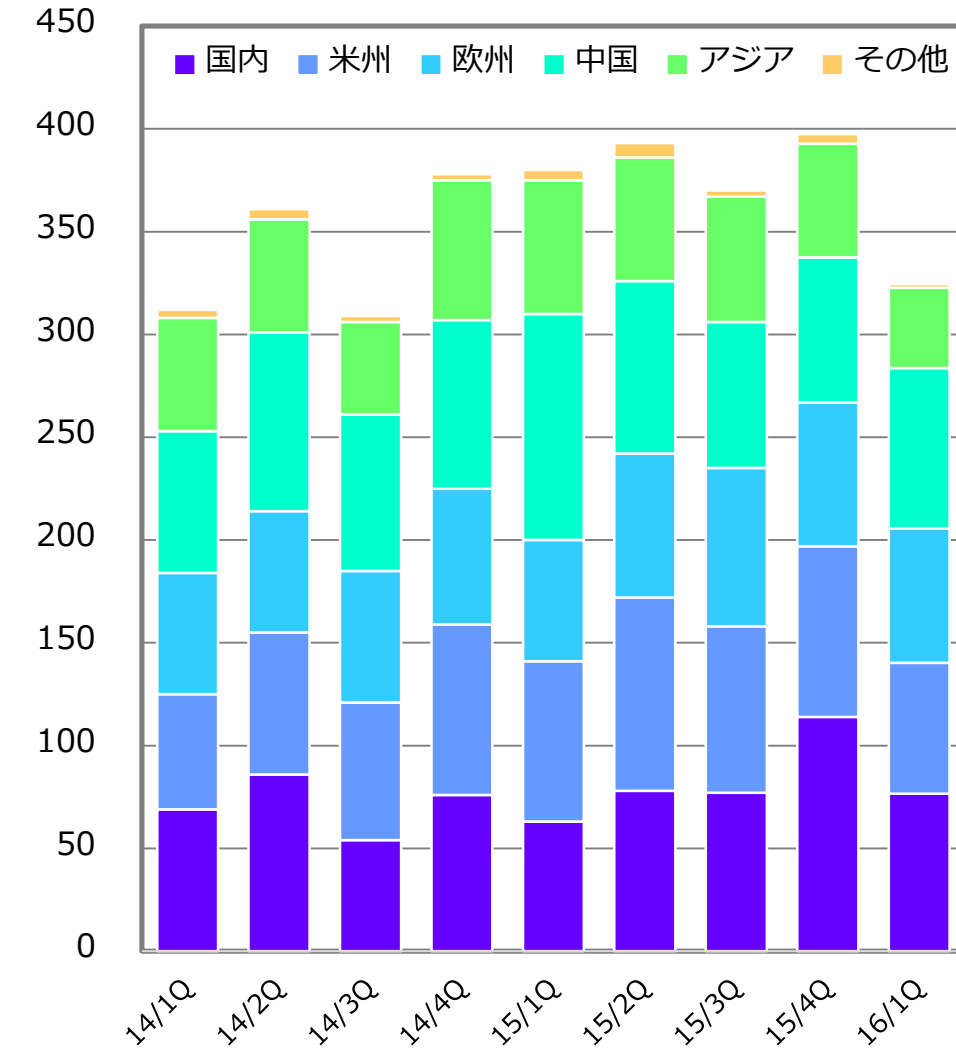
(M) モーションコントロール

(億円)

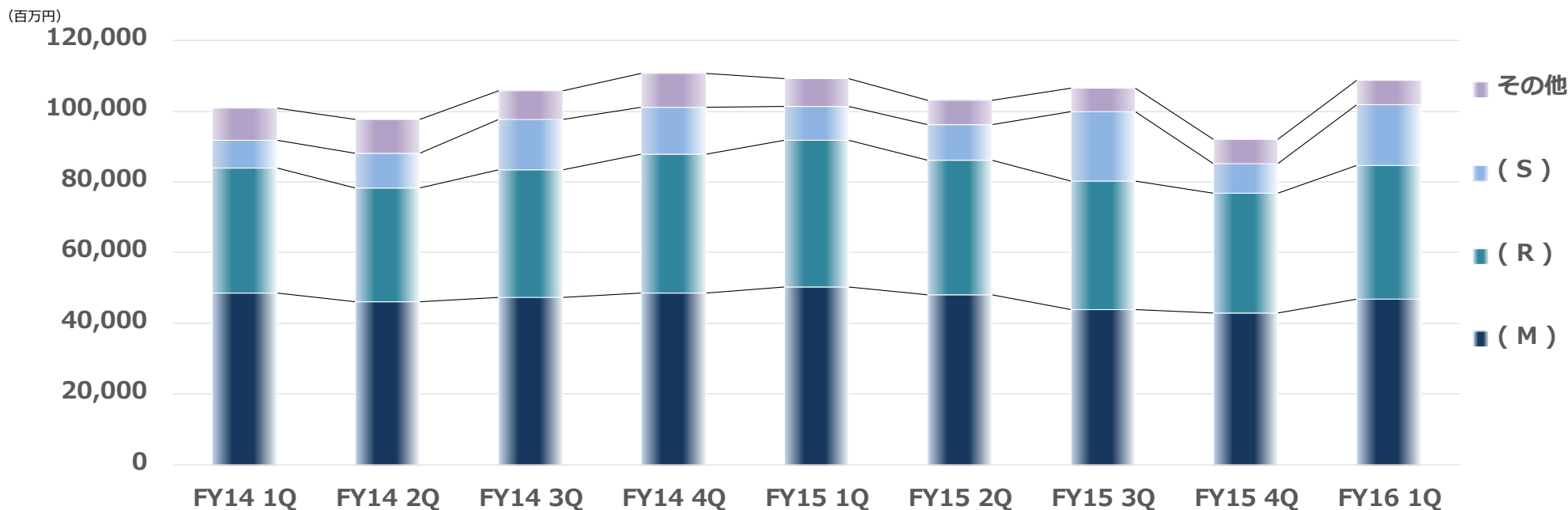


(R) ロボット

(億円)



四半期別連結受注推移



		FY14				FY15				FY16
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
全社	YoY	+11%	+15%	+15%	+30%	+8%	+6%	+1%	-17%	-1%
	QoQ	+18%	-3%	+8%	+5%	-1%	-6%	+3%	-14%	+18%
YoY	(M)	+11%	+23%	+20%	+22%	+3%	+5%	-8%	-12%	-7%
	(R)	+22%	+10%	-2%	+30%	+17%	+18%	+1%	-14%	-9%
	(S)	-3%	+1%	+58%	+60%	+23%	+3%	+40%	-37%	+78%
QoQ	(M)	+22%	-5%	+3%	+3%	+3%	-4%	-9%	-2%	+9%
	(R)	+18%	-9%	+12%	+9%	+6%	-8%	-4%	-7%	+12%
	(S)	-7%	+26%	+44%	-5%	-28%	+5%	+96%	-57%	+103%

[注] 表記：(M) = モーションコントロール、(R) = ロボット、(S) = システムエンジニアリング

主要生産拠点



YASKAWA